

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成21年10月27日
【四半期会計期間】	第1期第1四半期（自平成21年4月1日至平成21年6月30日）
【会社名】	コーエーテクモホールディングス株式会社
【英訳名】	TECMO KOEI HOLDINGS CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 松原 健二
【本店の所在の場所】	横浜市港北区箕輪町一丁目18番12号
【電話番号】	045(562)8111(大代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員CFO 浅野 健二郎
【最寄りの連絡場所】	横浜市港北区箕輪町一丁目18番12号
【電話番号】	045(562)8111(大代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員CFO 浅野 健二郎
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年8月14日に提出した第1期第1四半期（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

当社は株式会社コーエー及びテクモ株式会社が共同して株式移転により設立されました。この共同株式移転に反対する株主による当社子会社株式の買取請求に対して当社子会社が仮払いを行い、四半期連結貸借対照表に仮払金として計上しておりました。しかしながら、当該会計処理について監査法人と再検討した結果、仮払金を親会社株式とし四半期連結貸借対照表上、自己株式に振替える訂正をすることといたしました。

また、この訂正に伴う影響箇所についても併せて訂正をいたします。

なお、四半期連結貸借対照表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正を行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(2) 財政状態の分析

第5 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

(株主資本等関係)

(1株当たり情報)

2 その他

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次		第1期 第1四半期連結累計(会計)期間
会計期間		自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日
売上高	(百万円)	6,970
経常損失	(百万円)	△193
四半期純損失	(百万円)	△102
純資産額	(百万円)	69,699
総資産額	(百万円)	77,164
1株当たり純資産額	(円)	768.40
1株当たり四半期純損失金額	(円)	△1.14
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	(円)	—
自己資本比率	(%)	89.4
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	2,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△981
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△4,222
現金及び現金同等物の四半期末残高	(百万円)	10,066
従業員数	(人)	1,533

(注) 略

(訂正後)

回次	第1期 第1四半期連結累計(会計)期間
会計期間	自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日
売上高 (百万円)	6,970
経常損失 (百万円)	△193
四半期純損失 (百万円)	△102
純資産額 (百万円)	<u>66,181</u>
総資産額 (百万円)	<u>74,454</u>
1株当たり純資産額 (円)	<u>758.81</u>
1株当たり四半期純損失金額 (円)	<u>△1.18</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 (円)	—
自己資本比率 (%)	<u>87.9</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	2,044
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△981
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△4,222
現金及び現金同等物の四半期末残高 (百万円)	10,066
従業員数 (人)	1,533

(注) 略

第2【事業の状況】

4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2)財政状態の分析

(訂正前)

① 資産の部

当第1四半期末における資産合計は、771億64百万円となりました。

流動資産は254億16百万円となりました。主な内訳は現金及び預金80億92百万円、受取手形及び売掛金49億67百万円、有価証券41億32百万円であります。

固定資産は517億47百万円となりました。主な内訳は投資有価証券295億17百万円であります。

② 負債の部

当第1四半期末における負債合計は、74億65百万円となりました。

流動負債は63億45百万円となりました。主な内訳は支払手形及び買掛金13億40百万円、前受金15億32百万円であります。

固定負債は11億20百万円となりました。主な内訳は退職給付引当金4億53百万円、役員退職慰労引当金4億45百万円であります。

③ 純資産の部

当第1四半期末における純資産合計は、696億99百万円となりました。

(訂正後)

① 資産の部

当第1四半期末における資産合計は、744億54百万円となりました。

流動資産は227億6百万円となりました。主な内訳は現金及び預金80億92百万円、受取手形及び売掛金49億67百万円、有価証券41億32百万円であります。

固定資産は517億47百万円となりました。主な内訳は投資有価証券295億17百万円であります。

② 負債の部

当第1四半期末における負債合計は、82億73百万円となりました。

流動負債は71億52百万円となりました。主な内訳は支払手形及び買掛金13億40百万円、前受金15億32百万円あります。

固定負債は11億20百万円となりました。主な内訳は退職給付引当金4億53百万円、役員退職慰労引当金4億45百万円あります。

③ 純資産の部

当第1四半期末における純資産合計は、661億81百万円となりました。

第5【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

当第1四半期連結会計期間末
(平成21年6月30日)

資産の部

流動資産

現金及び預金	8,092
受取手形及び売掛金	4,967
有価証券	4,132
商品及び製品	401
仕掛品	1,172
原材料及び貯蔵品	142
繰延税金資産	1,632
未収還付法人税等	1,363
仮払金	※2 2,413
その他	1,499
貸倒引当金	△400
流動資産合計	<u>25,416</u>

固定資産

有形固定資産	※1 13,404
無形固定資産	
のれん	4,428
その他	363
無形固定資産合計	<u>4,792</u>

投資その他の資産

投資有価証券	29,517
敷金及び保証金	1,357
破産更生債権等	142
繰延税金資産	2,516
その他	159
貸倒引当金	△142
投資その他の資産合計	<u>33,550</u>

固定資産合計 51,747

資産合計 77,164

(単位：百万円)

当第1四半期連結会計期間末
(平成21年6月30日)

負債の部

流動負債

支払手形及び買掛金	1,340
1年内返済予定の長期借入金	130
未払金	769
前受金	1,532
賞与引当金	347
役員賞与引当金	8
返品調整引当金	364
売上値引引当金	14
ポイント引当金	11
その他	1,826
流動負債合計	<u>6,345</u>

固定負債

役員退職慰労引当金	445
退職給付引当金	453
その他	220
固定負債合計	<u>1,120</u>

負債合計

7,465

純資産の部

株主資本

資本金	15,000
資本剰余金	24,640
利益剰余金	34,655
自己株式	<u>△2</u>
株主資本合計	<u>74,293</u>

評価・換算差額等

その他有価証券評価差額金	△1,627
土地再評価差額金	△3,101
為替換算調整勘定	△588
評価・換算差額等合計	<u>△5,317</u>

新株予約権

92

少数株主持分

630

純資産合計

69,699

負債純資産合計

77,164

(訂正後)

(単位：百万円)

当第1四半期連結会計期間末
(平成21年6月30日)

資産の部

流動資産

現金及び預金	8,092
受取手形及び売掛金	4,967
有価証券	4,132
商品及び製品	401
仕掛品	1,172
原材料及び貯蔵品	142
繰延税金資産	<u>1,334</u>
未収還付法人税等	1,363
その他	<u>1,501</u>
貸倒引当金	△400
流動資産合計	<u>22,706</u>

固定資産

有形固定資産	※1 13,404
無形固定資産	
のれん	4,428
その他	363
無形固定資産合計	<u>4,792</u>

投資その他の資産

投資有価証券	29,517
敷金及び保証金	1,357
破産更生債権等	142
繰延税金資産	2,516
その他	159
貸倒引当金	△142
投資その他の資産合計	<u>33,550</u>

固定資産合計	<u>51,747</u>
--------	---------------

資産合計	<u>74,454</u>
------	---------------

(単位：百万円)

当第1四半期連結会計期間末
(平成21年6月30日)

負債の部

流動負債

支払手形及び買掛金	1,340
1年内返済予定の長期借入金	130
未払金	769
前受金	1,532
繰延税金負債	807
賞与引当金	347
役員賞与引当金	8
返品調整引当金	364
売上値引引当金	14
ポイント引当金	11
その他	1,826
流動負債合計	<u>7,152</u>

固定負債

役員退職慰労引当金	445
退職給付引当金	453
その他	220
固定負債合計	<u>1,120</u>

負債合計

8,273

純資産の部

株主資本

資本金	15,000
資本剰余金	24,640
利益剰余金	33,855
自己株式	<u>△2,720</u>
株主資本合計	<u>70,775</u>

評価・換算差額等

その他有価証券評価差額金	△1,627
土地再評価差額金	△3,101
為替換算調整勘定	△588
評価・換算差額等合計	<u>△5,317</u>

新株予約権

92

少数株主持分

630

純資産合計

66,181

負債純資産合計

74,454

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】
(訂正前)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△193
減価償却費	238
のれん償却額	241
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	30
受取利息及び受取配当金	△510
為替差損益 (△は益)	36
有価証券償還損益 (△は益)	118
デリバティブ評価損益 (△は益)	△24
売上債権の増減額 (△は増加)	1,233
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△44
仕入債務の増減額 (△は減少)	721
その他	369
小計	2,215
利息及び配当金の受取額	392
法人税等の還付額	89
法人税等の支払額	△652
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△487
有価証券の取得による支出	△705
有価証券の売却による収入	315
有形固定資産の取得による支出	△78
無形固定資産の取得による支出	△36
その他	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△981
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△40
自己株式の取得による支出	△2
配当金の支払額	△1,767
株式買取請求に対する仮払による支出	△2,412
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,222
現金及び現金同等物に係る換算差額	46
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,112
現金及び現金同等物の期首残高	13,179
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 10,066

(訂正後)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△193
減価償却費	238
のれん償却額	241
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	30
受取利息及び受取配当金	△510
為替差損益 (△は益)	36
有価証券償還損益 (△は益)	118
デリバティブ評価損益 (△は益)	△24
売上債権の増減額 (△は増加)	1,233
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△44
仕入債務の増減額 (△は減少)	721
その他	369
小計	2,215
利息及び配当金の受取額	392
法人税等の還付額	89
法人税等の支払額	△652
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△487
有価証券の取得による支出	△705
有価証券の売却による収入	315
有形固定資産の取得による支出	△78
無形固定資産の取得による支出	△36
その他	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△981
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△40
自己株式の取得による支出	△2,415
配当金の支払額	△1,767
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,222
現金及び現金同等物に係る換算差額	46
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,112
現金及び現金同等物の期首残高	13,179
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 10,066

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

(訂正前)

当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	
※1 有形固定資産の減価償却累計額	8,876百万円
<p>※2 <u>当社は株式会社コーエー及びテクモ株式会社が共同して株式移転により設立しました。この共同株式移転に反対する株主より、会社法第806条第1項に基づく当社株式の買取請求を受け、平成21年5月25日で株式買取価格決定の申立てがなされ、現在、東京地方裁判所に係属しております。これに関しまして、「公正な価格」とであると弊社が考えている金額2,412百万円を買取請求に係る株式の買取代金の仮払いとして、当該株主に対し支払いを行い、当該金額を仮払金として四半期連結貸借対照表に計上しております。</u></p>	

(訂正後)

当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	
※1 有形固定資産の減価償却累計額	8,876百万円

(株主資本等関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成21年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

(訂正前)

2. 自己株式の種類及び株式数

株式の種類	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	3,951

(訂正後)

2. 自己株式の種類及び株式数

株式の種類	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	3,505,581

(1株当たり情報)

(訂正前)

1. 1株当たり純資産額

当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	
1株当たり純資産額	768.40円

2. 1株当たり四半期純損失金額

当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	
1株当たり四半期純損失金額	△1.14円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。	

(注) 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
四半期純損失(百万円)	△102
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—
普通株式に係る四半期純損失(百万円)	△102
期中平均株式数(千株)	89,767
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—

(訂正後)

1. 1株当たり純資産額

当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	
1株当たり純資産額	758.81円

2. 1株当たり四半期純損失金額

当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	
1株当たり四半期純損失金額	△1.18円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。	

(注) 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
四半期純損失(百万円)	△102
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—
普通株式に係る四半期純損失(百万円)	△102
期中平均株式数(千株)	86,265
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益金額の算定に含めな かった潜在株式で、前連結会計年度末から重 要な変動があったものの概要	—

2【その他】

(訂正前)

当社は株式会社コーエー及びテクモ株式会社が共同して株式移転により設立しました。この共同株式移転に反対する株主より、会社法第806条第1項に基づく当社株式の買取請求を受け、平成21年5月25日で株式買取価格決定の申立てがなされ、現在、東京地方裁判所に係属しております。これに関しまして、「公正な価格」であると弊社が考えている金額2,412百万円を買取請求に係る株式の買取代金の仮払いとして、当該株主に対し支払いを行っております。

(訂正後)

当社は株式会社コーエー及びテクモ株式会社が共同して株式移転により設立しました。この共同株式移転に反対する株主より、会社法第806条第1項に基づく当社子会社株式の買取請求を受け、平成21年5月25日で株式買取価格決定の申立てがなされ、現在、東京地方裁判所に係属しております。これに関しまして、「公正な価格」であると弊社が考えている金額2,412百万円を買取請求に係る株式の買取代金の仮払いとして、当該株主に対し支払いを行っております。